

第2回

## 医療関連産業支援セミナー

# AI搭載医療機器開発における エッセンシャルコンセプト

令和6年12月16日 14:20-16:00

### 第1部 14:20-15:10

#### 臨床現場で役に立つ医療 AI を開発するために必要な3つの”D”

近年の人工知能の発展は目覚ましく、我々の日常生活においても AI 製品はなくてはならないものになってきている。しかし、医療領域における AI 開発は画像解析に関するものが多数を占めており、集中治療の領域で AI 技術が十分に普及しているとは言い難い。本講演では、集中治療室における急変イベント予測モデルの日米での開発経験をもとに、医療 AI を臨床現場に実装するために必要なプロセスについて紹介する。

きのした たかひろ

株式会社 MeDiCU 代表取締役 **木下 喬弘氏**

**講師紹介** 2010年大阪大学医学部卒業。2019年にフルブライト留学生としてハーバード公衆衛生大学院に入学、2020年度に卒業賞を受賞。卒業後は3年間米国企業で医療 AI 開発に従事し、2023年に帰国して株式会社 MeDiCU を設立。



### 第2部 15:10-16:00

#### ICU への再入室のリスクを予測する AI ソリューション

令和6年度 遠隔ICUに対して診療報酬の加算が算定されることとなった。それを受け全国的に自治体や病院が遠隔 ICU の構築を検討し始めている。横浜市立大学では令和元年から取り組んでおり、徐々に運用の課題などを整理してきた。遠隔 ICU では事業を継続させるために様々な課題を乗り越えていく必要があり、持続可能な運用方法とするためのシステム開発について紹介する。

株式会社 CROSS SYNC 代表取締役医師

横浜市立大学附属病院 集中治療部 部長

東京科学大学 医療イノベーション機構 パートナー戦略室 **高木 俊介氏**

たかき しゅんすけ

**講師紹介** 2002年横浜市立大学を卒業。麻酔・救急・集中治療に従事。マレーシア、オーストラリアに留学後、横浜市立大学附属病院に勤務。2017年から遠隔ICUの構築に従事。2022年 MBA(経営学)取得。2024年 東京科学大学 医療イノベーション機構 パートナー戦略室 兼務開始。



## セミナー参加の注意事項

- ◆ セミナー開始 10 分前からご入室いただけます。
- ◆ セミナーの写真撮影や録音・録画は、禁止させていただきます。
- ◆ 「Zoom」は「無料」で使用できますが、インターネットに接続するための通信料金をご参加者負担となります。「Zoom」を初めて使用される方は、必ず「接続テスト」を実施してください。

[ 接続テスト用 URL ] <https://zoom.us/test>



- ◆ 万が一繋がらない場合は、一旦 Zoom を終了し、同じ URL から改めてログインしてください。再ログインしてもつながらない場合は、下記の「セミナーに関するお問い合わせ先」までお電話またはメールをお願いいたします。
- ◆ お申込みいただいたメールアドレス宛に再視聴用の URL をご案内いたします。

## セミナーの申し込み方法

- ◆ 下記 QR コードか URL より申し込みフォームにアクセスし、必要事項をご入力の上、お申込みください。

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_2G2oKJ6ZTAGtywEPitFtTA](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_2G2oKJ6ZTAGtywEPitFtTA)



- ◆ ご入力いただいた情報は、本セミナーに関する連絡、運営管理、及び区が実施する事業のご案内などの情報提供のために使用いたします。

## 次回以降のセミナー

- ◆ 第 3 回セミナー 令和 6 年 12 月 20 日（金）10 時 25 分～12 時 00 分

**テーマ** 「産後ケアの課題と対象者を支える取り組み」

セミナーに関するお問い合わせ先：株式会社日本医工研究所 関根

電話：03-6403-5201 E-mail：y.sekine@j-ikou.com

※本事業は文京区の委託を受け、株式会社日本医工研究所が実施しております。